

事業所名: グループホーム鶴松園

作成日: 平成 22 年 11 月 8 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	個々に対して職員の関わる時間が少ないように感じる。また、狭い空間に常に一緒にいる事で入居者同士ストレスを感じているのではないか	項目にある通り、楽しみごとや気分転換等の支援をし、張り合いのある日々を提供していく。	個々の楽しみごとの把握や生活歴から推測し、関わっていく。 例 職員とマンツーマンで短時間での外出を多くする、併設の特養やデイサービスでの関わりを多くしてみる等	6か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。